

伝承遊び（だるまさんがころんだ）



- ・伝承遊び「だるまさんがころんだ」を使って表現遊びをしましょう。
- ・みんなで声を出すなど、場の雰囲気をも明るくしていきましょう。



- ・「だるまさんがころんだ」のかけ声でころんでいるポーズをとってストップします。
- ・ぴたっと止まるというストップモーションを意識させましょう。



- ・すてきなポーズを見つけたら賞賛しましょう。
- ・ステキなポーズを紹介することで、子どもたちの動きが広がっていきます。



- ・「だるまさんが横向いた」のかけ声で横向きのポーズをとってストップしています。
- ・顔の向きだけでなく、からだ全体が横を向くような言葉かけをしましょう。

■ 運動遊びのポイント

- ・運動の内容がシンプルであることと、急にストップするというスリルが楽しいために、子どもたちはすぐに運動に夢中になることができます。
- ・「ころんだ」のかけ声を、「上向いた」「横向いた」「下向いた」などに变化させるだけで、動きの幅が広がります。
- ・即興的にポーズをつくることの繰り返しをとおして、発展した表現遊びにつながる動きの蓄えができます。